

セレキュアモイスト

施工説明書 施工業者様用

施工する前に

●用意するもの

当商品、風対策備品（単管や金属網等）、散水装置、加熱装置（練炭、ジェットヒーター等）
目の保護具・防水具（保護メガネ、カップ、手袋、長靴等）

●施工前の注意事項

- (1) 養生法（期間や散水・保温等）については、コンクリート標準示方書「施工編」（土木学会発行）をご参照ください。
- (2) 風対策として、抑えとして使用できる重り（単管や金属網等）を準備してください。
- (3) 散水装置の準備をしてください。
- (4) 散水に伴いアルカリ水が飛沫する可能性があるため、目の保護具やカップ、手袋、長靴等の防水具を準備してください。
- (5) 必要に応じて、塗膜養生剤を散布していただいても結構です。

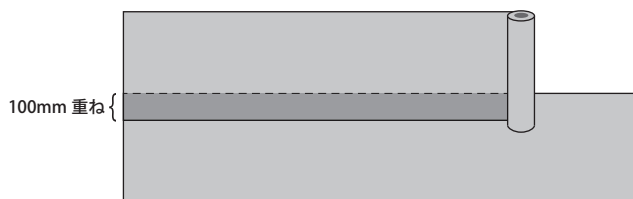
施工方法

1. 施工時期

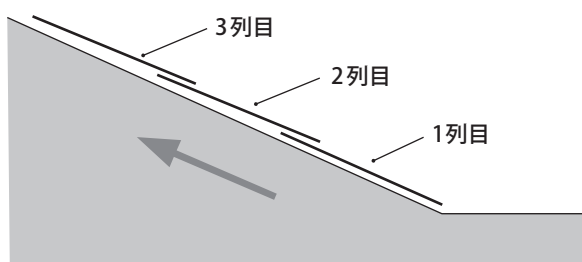
- (1) 人が上にのれるようになれば、敷設できます。
- (2) コンクリートの種類によって硬化時間が異なりますが、必ず硬化した事を確認してから敷設してください。

2. 施工方法

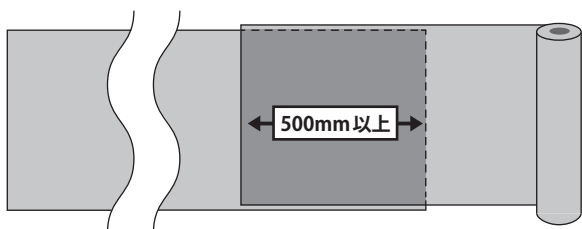
- (1) 養生面の上にロールを転がすように施工します。
シートの幅方向に 100mm重ねて敷設を行ってください。
(両端の点線が重ねの目安です)



- (2) 施工面に勾配がある場合、下から上に張り上げてください。



- (3) 長手方向の重ね代は、500mmとして敷設を行ってください。



- (4) 敷設に際して、シートの長さが余る場合は、ハサミ等で適宜カットしてお使いください。
- (5) シートに穴が開いた場合は、屋外補修用テープ等で補修を行ってください。
- (6) 敷設後は、速やかに散水を行ってください。
- (7) 養生終了後は、巻き物状にして撤去してください。

上記内容と合わせて、「土木学会」が定めたコンクリート標準示方書「施工編」（土木学会発行）もご参照の上、施工願います。

コンクリート養生のワンポイントアドバイス

- ・散水頻度は気温・コンクリート厚み等の条件によって異なります。
- ・目安は追加散水を養生期間5日中初めの3日間は1日1回程度です。しかし、勾配の緩急によって保水量が異なるため、目視により湿潤状態を確認し適宜散水を行ってください。
- ・追加散水の例を表1に示します。

表1 敷設および追加散水の例

経時		打設当日の夕方敷設の場合	打設翌日の朝敷設の場合
第1日目	朝	コンクリート打設	コンクリート打設
	夕方	セレキュアモイスト敷設 第一回目 散水	—
第2日目	朝	第二回目 追加散水	セレキュアモイスト敷設 第一回目 散水
第3日目	朝	第三回目 追加散水	第二回目 追加散水
第4日目	朝	第四回目 追加散水	第三回目 追加散水
第7日目	朝	セレキュアモイスト撤去	セレキュアモイスト撤去

※上記はあくまで参考例です。

⚠ 養生法（期間や散水・保温等）については、コンクリート標準示方書「施工編」（土木学会発行）をご参照ください。

安全作業上の注意

安全のために必ずお守りください。

警告 誤った取扱により死亡や重傷などに結びつく可能性があるもの

❗ 「かならず行なっていただくこと」をさします。 ⓧ 「してはいけないこと」をさします。

- ❗ ・シートを使用する場合は、保護メガネやカッパ、手袋、長靴等の防水対策と安全対策を講じてください。
- ・シートを2度目以降繰り返し使用する場合は、前回使用時のコンクリート残留物が付着していますので、強いアルカリ性となっている場合があります。初回使用時と同様な対策を講じてください。
- ・撤去時には、製品が高濃度のアルカリ性の水を含んでいるので、必ず保護具を着用してください。

注意 誤った取扱により重傷または家具・家財などの損害に結びつくもの

- ❗ ・敷設時、シートが乾いた状態では、風により飛ばされるおそれがあります。必ず重り（単管や金属網等）で風対策を講じてください。安全上、水で濡れた状態のものを取り扱う場合は2人以上で作業を行ってください。
- ・シートは歩行時に滑りやすいので、滑り難い靴を着用ください。
- ⓧ ・濡れている状態の製品を素手で触らないでください。アルカリ水により皮膚の炎症やケガをするおそれがあります。
- ・当商品が濡れた状態で商品の上を歩いての作業はおやめください。ケガをするおそれがあります。
- ・当商品は、コンクリート養生シートです。目的の用途以外には使用しないでください。

お願い

- 本説明書に掲載している施工方法で施工頂いても、自然条件によりマットがめくれたり、飛散、やぶれが発生する場合があります。防止策をご検討ください。
- 本説明書に掲載している施工方法で施工頂いても、自然条件によりマットの乾燥が早く、散水回数が多く必要な場合がございます。適宜対応ください。
- 当商品の保管は、出来るだけ乾燥させて、直射日光、著しい湿気、荷重をなるべく避けて保管してください。
- 使用済みのセレキュアモイストを長期に保管する時には、乾燥させて保管をしてください。
長時間直射日光に当たる場所及び水に濡れる所、高温多湿環境下に放置しないでください。湿っているとカビが発生する恐れがあります。
- 当商品は、高熱（100℃以上）によって溶けますので、火や高熱物を近づけないでください。
- 廃棄の方法は、一般的な産業廃棄物と同様に取り扱ってください。その他関係法令の定めるところに従ってください。
- 商品に継ぎ目がある場合がございますが、使用上影響ございません。